

# 浅川改修計画原案の流域説明会 概要（第二地区）

平成15年5月16日 19:00～20:30

湯谷公民館

参加者：13名

Aさん

今からマンションの住民に説明等は必要か。マンションの理事者は数年で交代となるため、引継事項として話しておく必要があるのか伺いたい。

県

今回の説明は、各区分ごとの基本的事項。最終的には流域協議会により、住民の意見を頂き決定していきたい。この原案ですぐに工事が始まるものではない。流域協議会に参加して頂き、意見を出して頂きたいと思う。今回は工事により影響ある無いの話ではなく、広く意見を頂戴するもの。引継事項としては、我々が河川計画を実施しようとしている事、流域協議会がある事を話して頂ければよいと思う。

Bさん

浅川ダム反対、地盤の悪い地滑り箇所にもダムを造る事に反対で勉強してきた。今までのダムの説明会では部長も課長も来て説明をしていない。しかし田中知事が出てダムが中止になり、ホッとしている。日本の国は金がない。事業にはお金がかかる。ダムの時は国から予算を持ってきた。今は職員の給料を削っている状態。職員の意欲を無くしてしまう。知事に借金の棚上げをさせるよう提案すべき。金がなければ何も出来ない。

浅川の問題は千曲川の水を下流に流すようにすればよい。周辺に家が出来る前に長野市と一緒に対策をすれば良かった。30年前なら空き地も沢山あった。千曲川を深くすることは出来ない。拡幅も今では出来ない。根本を投げやりにはいけない。堤防が決壊することなどははっきり住民に提示しなければいけない。専門家にやっていただきたい。専門家でない者が流域協議会で喋ってもダメ。

Cさん

ダム直下で不安であった。小学校5年生の時、論電ヶ池の決壊を見ている。ダム中止はありがたい。河川改修で実施することに感謝する。飯綱には幾つか池があるが、論電ヶ池の二の舞はしないよう、溜池の管理をして頂きたい。

水は必要なモノ。異常気象などにより飲料水が少なくなることも考えなければならない。現在は溜池の水も農業用水にはあまり使われていないので、利水（飲料水）に利用すればよいと思う。ブナの木1本は田1反と言われる。大植林をしていただければよいと思う。カラ松は杉よりも成長が早いので、県の職員からカラ松を勧められたが、カラ松は用材にならず放置されている。カラ松には保水力もなく、斜面崩壊にもなる。林相転換、カラ松を伐採して、広葉樹を植林すべき。伐採したカラ松からログハウスを造り、クリタケの用材として頂きたい。住民が休日にはログハウスに行きクリタケを取るなどのレクリエーションの場を作ればよいと思う。急傾斜地のスギ林、

カラ松林を広葉樹の林に変えて頂きたい。今のままでは、雨が降ればスギ林は全て川に流れ込むので県（専門家）で対応して頂きたい。

飯綱の溜池が決壊した時は、どの様にすれば住民が安全にいられるかを検討して頂きたい。どの様に流すのか、どの様な対策をするのか教えてもらいたい。沈砂地もいいが、南浅川の合流点では箱庭のようで小さいと思う。農地、山を有効に使って検討して頂きたい。川を嵩上げすることもいい。

夕立の時は、土砂がよく溜まるので逐次浚渫して頂きたい。

私の2軒下の家は、論電ヶ池決壊以前は対岸に水車小屋があり、川幅が狭く2、3年前にも浸水した。川幅を拡幅する区間等は、住民と県（専門家）がよく浅川を見て検討して頂きたい。

ダムでなく河川改修でよくして頂きたい。

Bさん

新聞では4千万以下は国が補助金を出さないと聞く。長野市が県の言う事を聞かない場合はどの様になるのか伺いたい。県はダムの下が危険であることを知っている。ダムの下で生活してみしてほしい。

県

流域対策については現在検討中であり、今後の説明になる。上流からの土砂については、各地で意見が出ている。砂防的な対策は必要と思っている。御意見を頂き計画を立てて行きたい。

県で原案を作り国へ出すには、流域市民の御意見と共に市町長の同意が必要である。

Dさん

流域対策は7月頃と言われているが、流域対策についてもこのような説明会はあるのか。

県

推進本部で検討しているが、計画が出来れば説明しなければならないだろう。7月以降とされるが、時期は不明。

Dさん

河川改修80%+流域対策20%の合計100%で完全と思っていた。下流の内水氾濫も防げると思っていたが、13日にも質問したが、内水問題は別のことと言われた。治水・利水対策推進本部に一番肝心な内水氾濫対策班が無いのは何故か。

県

内水対策については、河川改修班の中で河川改修と共に対応している。

Dさん

内水氾濫対策の目処はいつになるのか。

県

豊野町でも質問が出たが、内水対策は千曲川本川の解析、国土交通省に絡む大きな問題。どの様な形でやるかは、調整等に時間がかかる。

Bさん

千曲川はお預けにして、10年も30年も先になるのか。早く国、新潟県と話をしよう知事に提言し、対策を行ってほしい。

Dさん

7日に、浅川の問題の8~9割は、千曲川の問題であるとの意見が出ている。80+20=100%が浅

川の問題の10%にしかない計算になる。皆さん一生懸命やっているが、嵩上げ、浚渫、植林は簡単に出来る。一番は千曲川をどうするか。内水氾濫の因果関係は皆が知っている。千曲川は浅川より5m河床が上がったのが問題。飯山市から長野市まで河床が上がった。専門家は西大滝ダムが問題の根本と言われるが、県はどの様に考えているか。

県

西大滝ダムの話までいくと、千曲川のことでもあり、私どもがどうこうするとは答えられない。千曲川本川の問題、西大滝、立ヶ花の問題は、7日の説明で知事も聞いている。知事も国に要請して聞くと答えている。

Bさん

新潟に住んでいたので私もよく知っている。新潟も信濃川に苦しめられていた。西大滝を取れば水は下によく流れる。

Eさん

工事時期と、どこから工事着手をしていくか具体的な事を教えて頂きたい。

県

今日は原案の説明会であり、これを計画案として、今後皆さんの意見を聞き、今年中にまとめて工事に入りたい。詳細な工事計画がまとまった時点で、あらためて説明会を行っていく。

Eさん

流域協議会は5月からいつ頃までとなるのか。

県

流域協議会は、継続して検討を続けていく。会の中で運営方法を決めていく。事業が始まって意見も聞いていく。長い期間になると思われる。

Cさん

ダム中止となり感謝している。浅川の氾濫の問題、根本が千曲川であることが分かった。それを解決する特効薬がないことも分かった。市長を含め、今後も市民運動をして行かねばならないのか。住民に何をすればよいか示して頂きたい。我々住民に手続きを教えてください。次回の説明会では手ほどきをして頂きたい。